

URL:<http://www.hydro-sky.co.jp>
E-mail:hydro@hydro-sky.co.jp

For Professional use

HYDROSKY

ハイドロ・スカイ

国土交通省 NETIS 新技術情報システム
NETIS 番号 : KT-160095-A
新技術名称 : ハイドロフィット工法（含浸複合注入工法）

浸透性吸水防止剤 : SKY-SP・SKY-HX・SKY-GT

けい酸塩系表面含浸剤 : SKY-SP

シラン系表面含浸撥水剤 : SKY-GT

シリコーン系表面含浸剤 : SKY-GS・SKY-MX・SKY-MW

特殊シラン系表面含浸剤 : SKY-PLS

特殊シリコーン撥水剤 : SKY-Fiver・SKY-Modern

ハイブリッドタイプ止水・防水剤 : SKY-HX・SKY-CVL

アスベスト固化処理剤 : SKY-PROTECTOR

外壁石綿含有塗料剥離剤 : SKY-PE+

難燃処理剤 : SKY-QON・SKY-FEU

温暖化対策 : SKY-Apollo MX・Apollo Silver

ハイドロフィット工法 : SKY-SP・SKY-CSP+SKY-G1

HYDROSKY



HydroSky Co.,Ltd.

弊社屋上よりスカイツリーを望む Vol.6

Everything starts here

東北地方太平洋沖地震後、コンクリート構築物のあり方が一変してきました。さらに熊本の直下型地震。脆くも壊れさった建物や橋、防波堤や擁壁。この目にしっかりと焼き付かされました。自然災害の多い日本列島。従来の補修方法ではその部分に石油系の有機溶剤で、一時的な補修を行っておりました。コンクリート劣化防止や保護材に代表される、けい酸塩系表面含浸剤は産声を上げてから40年ほど経ち認知され出しました。ケイ酸ナトリウムを主成分とする含浸剤を、コンクリートに混入または含浸した結果、圧縮強度に影響を及ぼすことなく、ひび割れ内の閉塞効果も確認することができた。また、ひび割れ内部を通過する流水量が減少し、被り不足によるひび割れの自己修復効果を有する可能性があることがわかった。コンクリートにひび割れが発生した場合でも、セメント中の水酸化カルシウムが、自由水や浸入した水分を媒体とし、二酸化炭素と反応することにより炭酸カルシウムとなり、ひび割れを充填する効果があるとされ、またひび割れ内部では、浸入した水分でコンクリート自体が膨潤することによりひび割れ幅が小さくなり、微小な割れ欠けとともに目詰まり効果によ

ってひび割れの自己修復が進むことがわかつてきました。この度新たに流水時における、急激ゲル化止水剤を開発いたしました。最近の実績では流水箇所での止水に、2液をスパイラルに混和させ瞬時にゲル化させることで、注入処理を容易にさせます。このゲル状はガラス結晶体となり、水(海水)に溶けださず固定化されます。環境改善剤は温暖化抑制の面から太陽熱のコントロールや、太陽光の反射制御することで室内温度の上昇を抑え、電力消費の削減ができれば、原発からの自然エネルギーに移行できるものと確信しています。さらに、飛砂防止剤は希釈割合や添加剤により様々な効果を発揮致します。強風による飛砂の防止、撒布した土や砂に飽水性を与え雨水を土中に貯水する。表面は柔らかな粘土のよう大雨でも砂が流れ出ることはなく、法面であっても土が崩れることはない。多岐にわたり応用できる素材です。水をコントロールすることで大きく環境に資することと自負致しております。また新たな材料が産声を上げようとこれも関係者の助言に感謝です。

HYDROSKY は風害、塩害、凍害防止など表面保護はもとより中性化の抑止、エフロ（白華現象）の防止、レイタンス処理、更に環境改善を目指し研究開発しています。

浸透 表面張力が水の半分以下のハイドロ・スカイ成分が水よりも深く浸透し、徐々に安定性生成物に変化します。

反応 浸透したハイドロ・スカイは、コンクリート内部の遊離アルカリや、骨材中の無定型シリカと反応し徐々に水隙や空隙内で非水溶性無機化合物となります。これによりエフロ（白華現象）の予防や抑止効果になります。

保護 コンクリート劣化の大きな原因とされている中性化は、主としてコンクリート中の遊離アルカリの炭酸化又は酸性化によるもので、この作用は主に炭酸ガスと水によって促進されます。

吸水を防止し、基質中の遊離アルカリを安定物質に変えることで中性化を防ぎます。既に中性化が進んでいるコンクリートにハイドロ・スカイを処理すると、アルカリ度の回復が可能となります。

防水 浸透したハイドロ・スカイによりコンクリート内部で化学反応を起こし、結晶強化されたコンクリートをハイドロ・スカイ各シリーズにより、撥水や防水と表層保護をいたします。

耐久 ハイドロ・スカイで処理されたコンクリート・石質は、緻密な防水層により保護され、さまざまな劣化の原因を排除し建造物の耐久性、安定性を大幅に向上させます。

ハイドロ・スカイSKY-SPは強いアルカリ性を維持したまま結晶化することで、コンクリート構築物に水の移動により発生する白華現象(エフロレッセンス)を防止することが出来き、美観の維持が可能です。中性化による骨材のヤセで増加し膨張した水隙、空隙で、非水溶性無機化合物となるわけです。コンクリート中の鉄筋はPH値の高い無機化合物で充填され防錆効果がありますが、このPHが10を下回ると鉄は次第に錆だし爆裂を始めます。SKY-SPは対象物の鉄筋被り厚が、不足した箇所での発錆による爆裂も防止ができ、アルカリ質の復元が可能となります。科学的にはSKY-SPが化学反応を継続することで恒久的と言えます。このSKY-SPはあらゆる無機建材の「ベース」として非常に信頼性の高い材料です。また各種製品との組み合わせは、多岐にわたり建築物の新築や改修工事に土木構築物の保全保護に、また文化財保護に景観を変えず保護します。これらの機能性を生かして環境保護や改善材料や撥水を生かした防汚コート剤を開発いたしております。



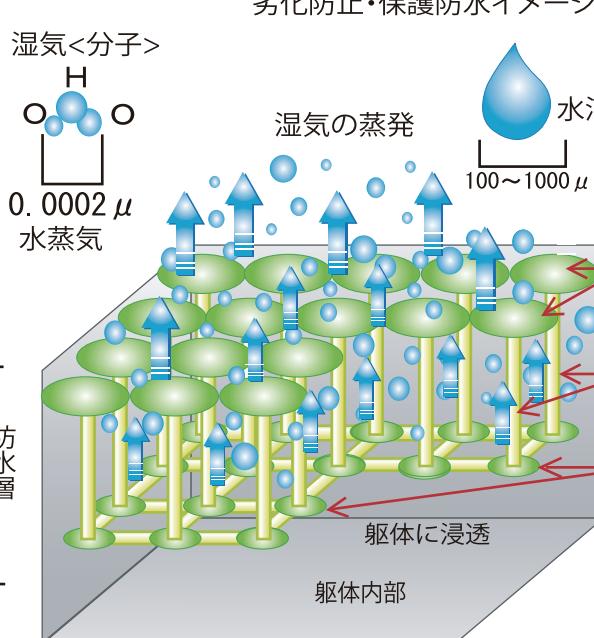
荷姿 20kg 入り



18kg 入り
(SKY-MX Color)

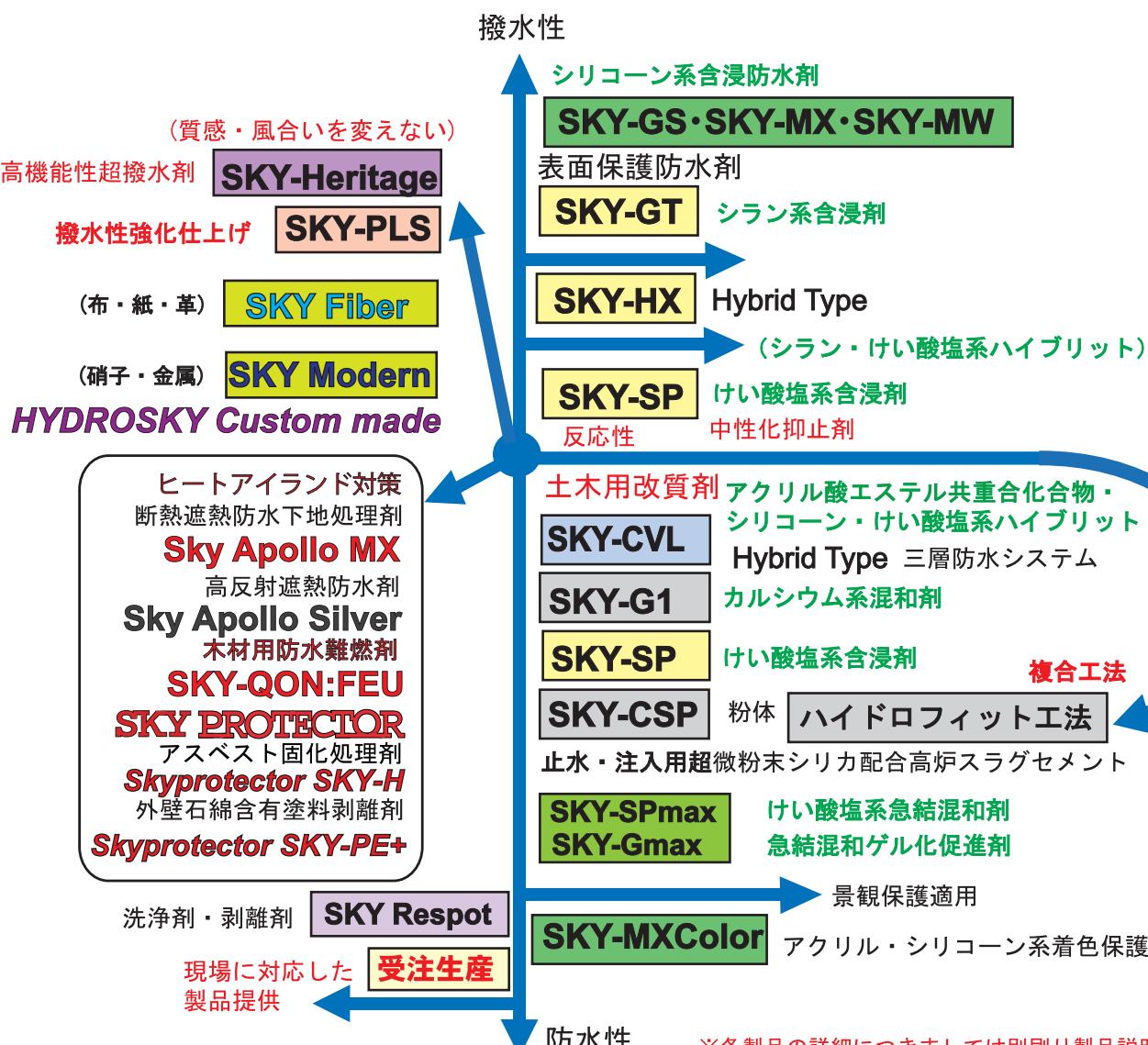
主な製品概要 詳細は各製品説明書をご参照ください

SKY-SP 中性化抑制剤 (土木工事, 建築工事)	けい酸塩系劣化防止剤 コンクリートのアルカリ度の回復・エフロの防止・レイタス処理の他中性化抑制回復による内部鉄筋爆裂の防護処理に効果的。
SKY-GT 撥水強化剤 (建築工事, 文化財保護)	シラン系保護・撥水剤 表層部撥水強化剤。漆喰などの防カビ処理など、表面の質感を変えない。
SKY-HX 止水・撥水剤 (建築工事)	けい酸塩・シラン系保護剤 ハイブリッドタイプ 上の2系統の性能を有している。ヘアークラックなどの漏水に用いる。
SKY-G1 混和強化剤 (土木工事, 建築工事)	カルシウム系混和剤 主に注入工事や、コンクリートの混和に用いる。 SKY-SP との併用は様々な補修工事に対応。
SKY-GS 保護防水剤 (土木工事, 建築工事)	シリコーン系保護防水剤 変性シリコーンとポリマー化合物で構成。含浸しながら表層部は緻密なシーリングを形成。コンクリート基礎部分や埋め戻し部分の保護防水。
SKY-MX 保護防水剤 (土木工事, 建築工事)	シリコーン系保護防水剤 SKY-MX はシラン系とは異なり、シロキ酸結合により高い弾性を有し、凍害等の劣化を防止。柔らかい石材などの風化を保護する防水剤。撥水系より親水系。
SKY-MW 木材用保護防水剤	シリコーン系保護防水剤 SKY-MW は木材専用に開発した防水剤。撥水系より親水系。
SKY-MXColor (受注生産) (土木工事, 建築工事) 着色防水剤	アクリル・シリコーン系着色保護防水剤 SKY-MX の機能にアクリル塗料を加え、カラー仕様の保護防水を目的とする。 SKY-MX カラーと SKY-SP の併用により新築並みの仕上げを実現。
SKY-CVL 二・三層式防水剤 (土木工事) (受注生産) ハイブリッドタイプ	けい酸塩・シリコーン系保護剤 ハイブリッドタイプ 主に土木用改質剤として開発。けい酸塩系とシリコーン系のハイブリッド化。仕上より機能を優先。複合的使用により改修改善工事に効果的。 SKY-G1 との併用により含浸塗布防水の可能性が拡大。使用用途にスロープ及び床防水。公園池の漏水防止。鉄道床版の漏水等。さらにシリカ配合SKY-CSPのセメント系が加わり、とりわけ注入止水工事には絶大なる信頼を付与する。
ハイドロフィット工法 SKY-SP SKY-CSP SKY-G1	基本材料組合せは下地処理または先行注入にSKY-SPを塗布する。注入ペーストの混練りは、SKY-CSP1kgに対してSKY-G1を700g前後を攪拌機で練り合せる。1回で注入できる量（注入器具に合わせた量）とする。スラグペーストでのクラックへの刷り込みは、裏面からの漏水には適合しないので注入のする。
微粉末シリカ配合高炉スラグセメント SKY-CSP セメント粉体 (土木工事) (受注生産)	珪石を原料としたパウダーでその大部分は珪素(SiO2)で構成されている。珪素はあらゆる物質の中で酸や化学薬品に蝕され難い物質であり、物理的強度も高く、耐アルカリ性、耐酸性耐熱耐火、耐候、耐水、耐磨耗性等に非常に優れ物理的強度が、高い素材。
SKY-SP・Gmax (受注生産) けい酸塩系+カルシウム系急結混和剤	2液併用水中急激ゲル化止水剤 2液の反応は急激にゲル化（ゼリー状）して徐々にガラス結晶し止水のベースとなる。水ガラスとは異なり再度溶け出すこと無く、2液で混和する応用性の高い材料です。
特殊シリコーン系保護剤 質感重視保護撥水剤 (建築工事, 文化財保護) SKY-PLS 撥水強化剤 SKY Heritage Custom made オーダーメイド対応 SKY Fiver 布・紙・革製品等に最適 SKY Modern ガラス・ステンレスに最適	スカイ・ヘリテージに特殊シランをプラスにより乾きが早い超撥水を実現。適用下地に浸透してもしなくとも、撥水性を与え施工用途が拡大されました。 スカイ・ヘリテージを出発点に戻し、更に機能性を追求。石材の濡れ色表現など基材に変化をもたらせたり可能性にチャレンジして参ります。 フッ素を添加しなくとも適用下地は、浸透してもしなくても超撥水性を実現。使用用途が更に拡大されました。布地は質感に全く変化を与える超撥水効果が得られ、段ボールなどを含め紙も撥水致します。木材や革製品応用性が拡大されます。 スカイコートクラシックをモダーンと改名。さらに超撥水性と被膜強度を改善し、車のボディもワックスとは異なる保護機能を発揮します。
環境改善剤 SKY-QON:FEU 木材難燃防水剤	酸化還元物で構成された止水剤の特徴は不燃性です。環境を害しない材料です。これに防水性を施したもののが SKY-QON です。 SKY-FEU は下地剤の難燃剤です。効果は歴然です。
ヒートアイランド対策 SKY Apollo MX 断熱遮熱防水剤 Apollo Silver 高反射遮熱防水剤	MXカラーにセラミックスの断熱ビーズを混練りし、防水塗料に断熱性を持たせスカイアポロシルバーの下塗りとしても効果的です。 屋根、屋上の高反射率防水遮熱塗料。ヒートアイランド対策や省エネに効果的です。
SKY PROTECTOR スカイプロテクターP E プラス スカイプロテクターSKY-H アスベスト除去用固化剤	すでにアスベスト含有製品や設備に使用することは禁止されています。解体工事におきましては、解体前に外壁塗料の除去が求められるようになってきています。従来の剥離剤ではアスベスト含有成分まで固化させることは困難で、塗料剥離後の針状纖維の処理に問題が残りました。スカイプロテクターP E プラスは、針状纖維をガラス固化させ浮遊性をなくして処理することが可能となり、吹き付けアスベストや天井材もゲル状に除去可能です。特に囲い込み工法は隠しみで、内部は何の処理もされず、ボードやパネルの隙間より飛散していると考えられます。

メカニズム


※表層部の複層保護機能は上記のアクリル酸エスチル共重合化合物のほか、シリコーンオリゴマーやレジン、アクリル樹脂塗料による保護機能仕上げが可能です。

シリコーン分子は表面や細孔で化学反応を起こし毛細管の内側で整然と並ぶと言われています。浸透した部分の遊離アルカリは水に溶けない物質例えば珪酸カルシウムに変化するため、本来の性質を維持することができる。その一部にアクリル酸エスチル共重合化合物が覆うようになり水の侵入を防ぐ。効果として親水性による保護となり、表面のシリコーンの網の目を水が通れないことです。シリコーン化合物は浸透した後、内部で反応し安定した樹脂を形成し吸水防止性能を長期に亘り発揮していきます。特にハイドロスカイは表面張力が水の半分以下であり、対象物に素早く深く浸透。これにより対象物が多少水を含んでいても、問題なく塗布することができ、これは浸透してきた水とハイドロスカイが入れ替わるからです。特に中性化している対象物は高いアルカリ性(PH 10~12)のハイドロスカイを使うことでアルカリ性を回復させる。亀裂内部の空隙細部までハイドロ・スカイは浸透されコンクリートの不足したカルシウムを付与させる。ゲル状に飽和して結晶性鉱物となり重金属類を固定してポゾラン反応を誘発させる。結晶鉱物化が進行するほど強度が増し透水係数が低くなる。シランはクロロシラン、アルコキシシラン、シラザンで構成される一群のケイ素化合物です。シランカップリング剤は、分子内に有機材料および無機材料と結合する官能基を併せ持ち、有機材料と無機材料を結ぶ働きをすることから、複合材料の機能的強度の向上、接着性の改良、樹脂改質、表面改質などに使用ができる。



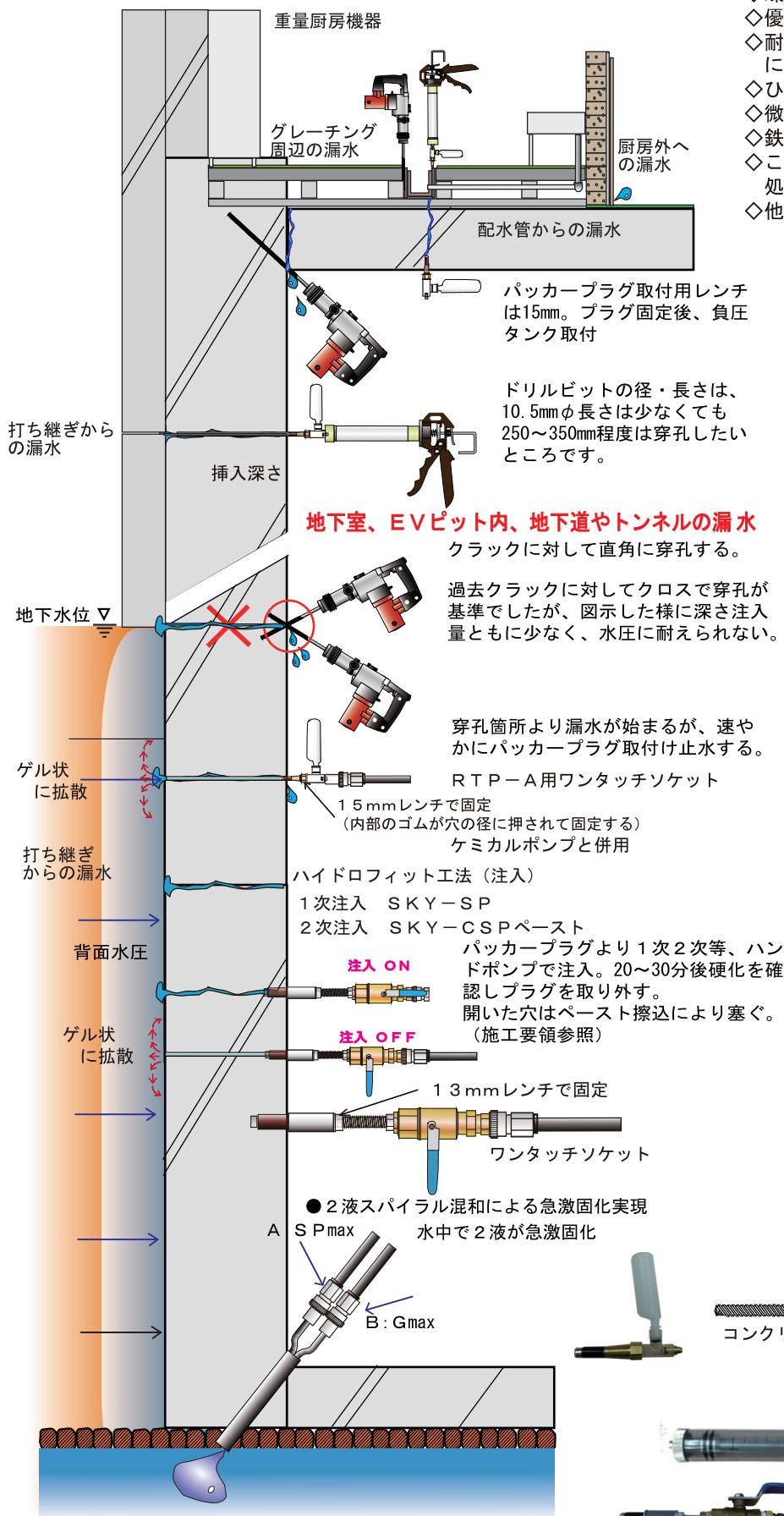
※各製品の詳細につきましては別刷り製品説明書をご参照ください。

漏水イメージと補修方法

★ハイドロフィット工法は画期的な止水工法です。

漏水箇所、規模によりプラグを増やすが、規模の大小に係わらず同じ工法で施工できます。

厨房より下階への漏水は緊急を要します！



ハイドロフィット工法の特徴

- ◇環境にやさしい微粉末シリカ配合高炉スラグセメント
- ◇優れた耐久性
- ◇耐アルカリ、耐熱、耐火、耐候、耐水、耐磨耗性等に非常に優れており、物理的強度を高める
- ◇ひび割れ内に水があっても注入可能
- ◇微細クラック（幅0.05mm）にも注入可能
- ◇鉄骨の防錆効果とアルカリ骨材反応の抑制が可能
- ◇これらの組み合わせにより海水の漏水、有機系廃棄物処理施設の漏水、汚染物処理施設の漏水も止水
- ◇他のハイドロ・スカイと組合せ拡大

用途

主なひび割れ補修対象

- ◇ダム、トンネル、河川の堤防
 - ◇ボックスカルバート
 - ◇防波堤、擁壁
 - ◇地下通路、地下鉄、高速道路、橋脚
 - ◇ビル・マンション等
 - ◇コンクリート構造物全般
- 表層仕上剤 F R P・ウレタン塗装破断による漏水
●伸縮目地劣化破断による漏水
●押さえコンクリートの破断による漏水
●アスファルト防水劣化破断による漏水
●コンクリートスラブ破断による漏水

漏水の問題点！

- ◇漏水の原因が解らない
- ◇工事の為休業が出来ない
- ◇食品を扱うので臭いの出る材料は使えない
- ◇厨房機器類の移動が出来ない
- ◇営業終了から営業準備まで限られている

施工の特徴！

- ◇含浸剤（浸透性）なのでひび割れに浸透する
 - ◇有機材と異なり濡れている場所で施工可能
 - ◇水性無溶剤で臭いが無い
 - ◇厨房機器の重量物があっても浸透していく
 - ◇施工箇所を分割することで営業に影響しない
 - ◇物理的、化学的止水なので追加補修が可能
- 施工準備
- ◇作業工具・機材・材料
ハンマードリル、ドリルビット10.5mm φ長さ250~350mm 軸体、漏水状況により800~1000mmそれ以上、チヨーク
 - ◇噴霧器、コテ台、左官ごて、セメントペースト混練用バケツ
 - ◇注入器具
RTP-Aパッカータイププラグ(推奨品)
低圧注入ポンプ：SKY-SP用手押しポンプ・ペースト用ポンプ
 - ◇材料
ハイドロスカイSKY-SP・SKY-G1・SKY-CSP
補修用セメント



※施工の詳細につきましてはお問い合わせください。

ハイドロフィット工法の実績

微粉末シリカ配合高炉スラグセメント

微粉末シリカ配合高炉スラグセメントの特長は、硅石を原料としたパウダーでその大部分は硅素(SiO₂)で構成されています。硅素はあらゆる物質の中で酸や化学薬品に蝕され難い物質であり、物理的強度も高く耐アルカリ性、耐酸性、耐熱、耐火、耐候、耐水、耐磨耗性等に非常に優れています。この特色を生かし、物理的強度を高める事が出来ます。副資材等を活用することで、地盤改良時の安定材としての効果も期待できます。また吸油量が少なく、白色度が高いため注入工事にとどまらず表面仕上げの良さが、ハイドロスカイ各製品との組み合わせにより表現力も拡大される。

画期的な注入方法、ハイドロフィット工法です。

この工法は地上であっても地下であっても施工できます。壁からの漏水、天井からの漏水、床からの漏水にも対応できます。施工現場の大小に限らず周囲への環境の影響もなく、同様な施工が可能です。新たに開発いたしました微粉末シリカ配合高炉スラグセメントの特徴は、酸にもアルカリにも強靭であり、有害な耐薬品



HYDROSKY
ハイドロ・スカイ



建物長寿命化に貢献する材料として

建物長寿命化に貢献する材料として SKY-CSP(微粉末シリカ配合高炉スラグセメント)を掲げる。コンクリートの脆弱化による漏水や強度不足の補修に活用できる。セメントペーストを注入する



SKY-G1/SKY-CSP60%(W/C)のベースト供試体採取時。通常セメントでは採取直後にはブリーティングが上がりセメントペーストは沈降する。
SKY-G1/SKY-CSP60% (W/C)のベースト供試体 1日経過。ブリーティングもなく伸縮もなく固化している。

性に優れ、水分を放出することで通常のコンクリートより強固になります。この効果は地盤改良の安定剤や液状化防止対策にも期待できます。施工プランをしっかりと練ることで、安全で経済的なハイドロフィット工法です。

にあたり、W/C30%を超えるとセメント粒子は下に沈降し、ブリーティング水やレイタンスのような脆弱層を形成する。ハイドロフィット工法では SKY-CSP と SKY-G1 を 60 ~ 80% で混練する。非常にワーカビリティーに優れ、初期段階より強度が増していく。このスラグペーストは SKY-G1 の成分が、強アルカリ性を通常セメントと同程度に引き戻し安定させる。通常の結晶体では充填できない隙間を飽和し、抱水性が高く気相が少ない。結晶鉱物が進行するほど、強度が増し透水係数が低くなっています。これにより劣化したコンクリートの部分補修や、空洞化した部位にも効果的に補修ができる。さらに SKY-MX や SKY-CVL を表層部から含浸することで長期的な防水が可能となり、建物長寿命化に貢献する仕上げ材・防水材・補修材である。

(※W/C=セメントに対する水比)

※施工の詳細につきましてはお問い合わせください。

●2液スパイラル混合急結ゲル化止水材

●ハイドロフィット工法は、コンクリート亀裂からの漏水補修を専ら止水してまいりましたが、流水中の場合、紛体スラグペーストでは、固化する前に大部分が流出してしまうことで、液化固化方式を考えました。2液が同時に注入管内部でスパイラル上に混ざり管出口よりコンパウンド状に湿潤面を飽和させます。



シリコーンチューブまたはアルミパイプで、スパイラルさせる



主剤である SKY-S P の水分比を極力抑え、固化粘成分を高め、SKY-S P max としました。強アルカリ性ですが、反応剤の2次液目は SKY-G max とし粘性のある酸性です。培養液は IPA にし注入管内部で急激に酸化され、また IPA の溶解性によりゲル状に拡散いたします。この2液の反応でコンパウンド状にゲル化、徐々にガラス結晶化し水ガラスとは異なり再度溶け出することはありません。この他の応用として、汚染された土壌や弱い地盤強化に SKY-S P max を散布（散水機など）し、土壌に十分浸透させます。続けて SKY-G max を追いかけて散布します。この結果は表面から浸透した部分をガラス状にラッピングし固化することで、臭気や有害物質の飛散または流出を防ぎます。これはガラス瓶の保存保管性があるからです。たとえば有害性物質や腐食性物質などガラス容器の保存され、放射性物質もガラス容器に保存となるので最良の方法です。この2液反応は熱を発生いたしません。

※ホームページに実験動画(Youtube)があります。

ハイドロフィット工法のご提案

けい酸塩系表面含浸工法と複合工法

けい酸塩系表面含浸工法の設計施工指針・案
(土木学会 コンクリート委員会より抜粋)

社会資本整備におけるコンクリートの役割は極めて大きく、現在までに大量のコンクリート構造物が供給され、人類の繁栄を基礎から支えている。

その一方で 1970 年代後半から 1980 年代前半にかけて各所で顕在化した、塩害やアルカリシリカ反応等による早期劣化問題を契機として、コンクリート構造物の寿命に対する考え方の一変した。けい酸塩系表面含浸剤は、コンクリート中の水酸化カルシウムとの反応により、コンクリートの表面を緻密化させることで、コンクリートの改質を図る材料である。すなわちコンクリート構造物の耐久性は環境や使用材料によって大きく異なり設計及び施工においては、適切な維持管理を計画的に行っていかなければならぬことが明確となった。(土木学会コンクリート委員会より抜粋)ハイドロフィット工法は、コンクリート軸体内で化学的に反応させて強度の回復と安定化を実現できました。

2011 年 3 月 11 日以降の復旧事業や、高速道路トンネル崩落事故の緊急的補修工事もコンクリートの劣化が起因しています。更に進化させたハイドロフィット工法は化学的作用を起こす含浸剤とセメント系粉体との複合工法で、ハイドロ・スカイを軸体への含浸処理後ペースト化したシリカ配合高炉スラグペーストを注入し亀裂箇所または空洞化した部分を飽和することで、健全なコンクリートに回復させます。また軟弱化した法面や路盤下、基礎下部にこのシリカ配合高炉スラグペーストを注入時に一定時間振動を加えることで、緻密化したコンクリート層を形成し安定固化いたします。これらはコンクリート軸体内に浸透し、アルカリシリカ反応を起こした空隙で、水酸化カルシウムと反応ゲル化し、空隙を充填緻密化し、不足した強度を補うことが出来ます。

セメントペーストの真の強度の測定は極めて困難な試験

W/C が 30% を下回るような配合では、さほど問題にならないが W/C が大きくなってくると、供試体内部で分離現象が生じ、セメント粒子は下に沈降し、これと反対に水は上昇する。このため、混和剤の使用の有無等で差はあるが、供試体下部ではセメント粒子の沈降・圧密によりセメントリッチな緻密なペースト硬化体となり、供試体上部ではセメント粒子の沈降と水の上昇により、実際の W/C は上にいくほど増大し、供試体表面部に至っては W/C が 60% を超えた配合などの場合では、供試体高さの 30% あるいはそれ以上の厚さのブリーディング水やレイタンスの様な脆弱層を形成することが多々あります。また、このブリーディングやレイタンス層の下のペースト層も水分の上昇とセメントの沈降により W/C は初期値の値よりも大幅に増加することとなるので、供試体内部のペースト強度は均一でなく、下部が最も強く、上に行くほど強度は低下する。表面部分ではさらに急激に W/C が増大し強度の極めて低い脆弱層を形成することになる。このため圧縮強度試験に当たってはこの脆弱層や W/C の大きな部位をどこまで処理して試験を行うかによって、結果は大きく異なることになる。また、分離は打ち上げ高さにより大きく異なることとなるので、当然 φ50mm × 100mm 供試体で実施したのと φ100mm × 200mm 供試体で実施したのとでは、後者の方が分離過程は顕著となるので、強度低下の過程は大きくなる可能性は高いと思われる。セメント粒子の沈降は供試体側面で型枠側面の拘束の影響で起こりにくく、拘束の最も小さい供試体中央部分が最もおこりやすくなりますので、強度分布は水平方向でも異なることになります。このため供試体は均一な応力分布時の破壊のようなキネ形や鼓形には破壊



ハイドロフィット工法は水に反応して結晶固化します。
数十秒で止水する方法から、振動を加えてゲルタイムを調整しながら現場に適合した止水法が可能です。

止水板を外すと地下水が溢れ出る



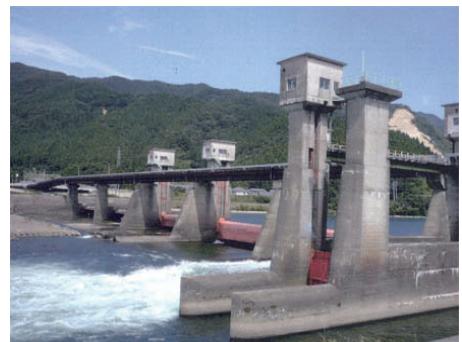
この周辺からは毎分20ℓ以上の漏水が出ている



塗装防止工事



景観保護と劣化防止工事



施工前



施工後

せず、偏載荷や部分載荷時のような縦割れの形状を起こしやすくなるものと考えられます。

これに対し、同一 W/C のコンクリートの場合でも分離は起こりますが、水の分離上昇やセメントの沈降はペーストに近接する細骨材や粗骨材面で阻止されることとなりますので、ペーストの場合ほど極端に供試体上下による W/C や組織構成の差は生じませんので大きな強度低下は発生しにくくなります。

文化財保護

SKY Heritage スカイ・ヘリテージ

私が中国北京に招れたさい、歴史的建造物「故宮博物院」(紫禁城)の改修保護剤として暴露試験を受けることができました。ここでスカイヘリテージは産声を上げました。

ヘリテージの語源は「**World Heritage**」いわゆる世界遺産から生まれました。世界遺産の80%は石造といわれています。ヘリテージは石造物に最も効果的に保護防水致します。それら世界遺産の殆どは高温多湿や寒暖の差が激しい環境下であったり、様々です。材質も柔らかい石物から堅い石物まで、スカイヘリテージは基材深くまで浸透し、超長期的にわたり防水保護機能を有します。スカイヘリテージの特徴の一つに施工後、何らかの損傷でコンクリート又は石物が破損やクラックが入った場合、破断面が空気や水分に触れることで、ゆっくり加水分解が進み疎水性が増殖し破断面を保護致します。作業環境も、厳しい条件下を考慮され、特に氷点下での施工も可能なことです。長期に亘って保護機能を有し、質感に変化をもたらさない条件に最適な保護剤です。

スカイ・ヘリテージの誕生。ホームページで公開しています。

SKY Heritage SKY-PLS (プラス)

スカイヘリテージは高い浸透力により、軀体内部の水分と置換し徐々に防水層を形成します。車のガソリンタンクにも使用される水抜き剤はタンク内の水を分解する作用があり、スカイヘリテージに応用しました。更にこのアルコールは消毒作用もありコケ、黴の抑止効果になります。スカイヘリテージはアルコール系なので、氷点下での施工も可能です。更にこのアルコールは消毒作用もありコケ、黴の抑止効果になります。スカイヘリテージはアルコール系なので氷点下での施工も可能です。**SKY-PLS**は液性の乾燥が早く、直ちに強い撥水力を出現します。コンクリート、石材、タイルなどに超撥水性を与えます。

SKY Heritage Custom made (カスタム)

ヘリテージの効果と質感、機能などオーダーメイド出来ます。表面に強い光沢や塗膜を形成したり、表面強度を上げ傷が付きにくくしたり、染料等を加え着色表現が可能な製品を提供致します。

SKY-PLSを塗布した凝灰岩での実験



塗布後、十分に乾燥 割愛した部分に滴水 10日後には全体が撥水
SKY-PLSを凝灰岩に塗布浸透後上図のように割列させるが、内側は吸水してしまう。**SKY-PLS**は空気中の炭酸ガスや水分に触れた断面は時間と共に防水を始め 7~20日後には全体に及ぶ。これは反応性触媒が加水分解し疎水基が増殖するからです。建築現場で耐火ボードなどで撥水プレコートした建材を、切り取り加工した場合でも竣工までに断面は防水されます。施工後割れてしまった部分も一定時間後(7~20日)にはその亀裂面も防水し実際に効果は持続します。

水中に長時間浸け置いた御影石の吸水性の差が左右はっきりと解る。この応用として、浸透した水分または水染みを加水分解や置換作用により、時間をかけ除去する事が可能です。これは車のガソリンタンクに入れる水抜き剤の作用と同じです。



大阪市水道記念館外壁
煉瓦保護工事



ニッカウヰスキー仙台工場外壁煉瓦
補修保護工事



外壁タイルの補修保護工事



重要文化財高島屋東京店保存修理工事



宝石ショップ大理石床保護工事



スカイヘリテージ (SKY-PLS) から発展した SKY Coat SKY-Fiver 驚異の超撥水・撥油！

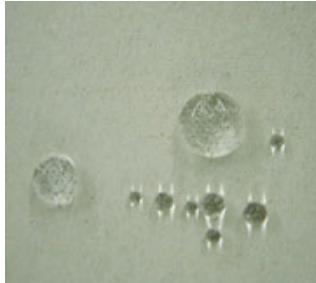
機能性超撥水剤

乾燥の速い超撥水防水剤ができました。基本的に用途は選びません。布、紙(段ボール)革製品。下の写真のように水滴が表面で球形状になり、超撥水が確認できます。フッ素を使用しなくても、消毒用の I P A (アルコール) が乾いた後は、長期的に撥水を致します。衣類に使用した場合20,30回の洗濯にも効果が持続しています。用途によって使い分けることで簡単に、自分自身で撥水防水ができます。

スカーフの簡易防水



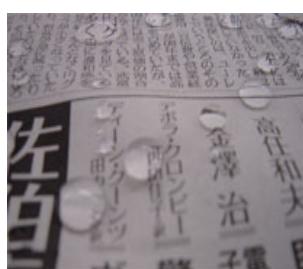
撥水の拡大



スニーカーの撥水 YouTubeで公開



短時間ならばスカーフなどの大きめな布で、水を汲んだり運ぶことが出来ます。絞り込めば水は布を通り抜け、水を絞りきることで再び撥水します。また突然の雨での傘代わりの代用にもなり、新聞紙や段ボールなどにハンドスプレーで軽く噴霧することで防水加工できます。



撥水効果は YouTube で公開しています。

使用用途：

紙類、新聞紙、雑誌、段ボール、障子紙など。特に和紙などに墨絵や習字書きのあとよく水分を乾かしてから、スカイファイバーを塗布しますと、水分を寄せ付けず作品を保護致します。この効果は木材から革製品にまでおよび、素材の質感に全く変化を与えず、自然な仕上がりで効果が持続致し、さらに拡大した効果が期待できます。このほか、ハイドロスカイ各製品との組み合わせによっては表現方法が拡大されます。

SKY Coat SKY-Modern スカイモダン



ガラス・金属などの超撥水効果！

ガラスなど浸透しない表面保護用にモダンを開発。特殊シランが強固に表面を保護します。超撥水作用により水の付着によるスケールの汚れを防止します。モダンは湿気交換方なため、空気中の湿気や炭酸ガスと反応し、加水分解後に疏水気を形成いたします。モダンを塗布したガラスや金属、車のボディに散水すると、急激に撥水をいたします。この作用を繰り返しますと、成分中の特殊シランが堆積し、超撥水作用が継続いたします。



自動ドアやショーケースなど手あかやその他の汚れを、モダン塗布後では湿った布でふき取れば容易にきれいにできます。
その他ATMなど人の指が触れる箇所も、同様にふき取ることで清掃ができます。
活用方法をいろいろと工夫することで、使用用途はさらに拡大されます。



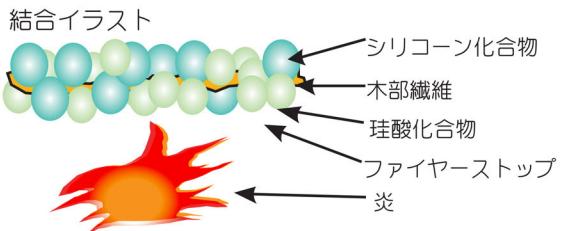
車のワックス対応



SKY QON SKY-QON

アルカリ性タイプのSKY-QONと酸性タイプSKY-FEUの難燃処理剤を創りました。

SKY-QON の特徴は水性無機質です。木材深く浸透して徐々に水溶性を無くします表面から水の侵入を防ぎ、内部の湿気は放出します。これにより防水始めた疎水性は難燃性を持ち、火災が発生したとき避難する時間や救助する時間を稼ぐことができ、ほかへの類焼も最小限に止められる可能性が考えられます。SKY-QON は有機溶剤や有害性物質を一切含まず、臭いもなく万が一の火災時にも有毒ガスを出しません。



11分経過：中心部は高温になっている



徐々に火元を遠ざけるが燃え出さない



左：未処理板 右：SKY-FEU処理板



左：未処理板

燃焼実験のビデオがあります。ホームページで公開しています。

SKY-QON なぜ燃えないですか？

防水剤から生まれたSKY-QONは、オルガノシリキサンと言われるシリコーン系の樹脂と無機質触媒からできています。このシリコーン樹脂は構造の一部に珪素のアルコキシドが組み込まれています。アルコキシドが空気中の水分によって加水分解されシリキサン結合(-Si-O-Si-)を生成します。シリキサン結合はそもそも酸化物であり、これ以上酸化されず不燃なのです。石や砂が燃えないのと同じ事なのです。

SKY-FEU

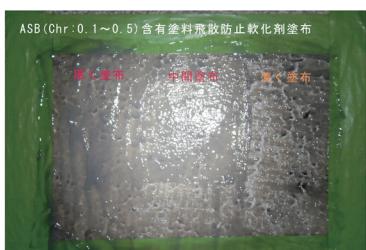
この度開発致しましたSKY-FEUは、薄いベニヤ板などの下地剤用として開発。防水性を外しクロスなどの密着性を高めました。水性無機質で臭いもなく容易に施工ができます。事前に塗布しておいても現場で塗布しても作業性は良いです。SKY-QONはアルカリ性に対しはSKY-FEU酸性です。

3mm厚ベニヤ板（上・右写真2枚）に難燃処理を施すが、下地の色変化もなく1400°Cで同時に燃焼。未処理のベニヤ板は2分を待たず未処理板は燃え尽きる。6分経過も表面が焦げるのみ。曲がりも歪も無い。万が一の火災時に避難または救助の時間を稼ぐことができる。

SKY PROTECTOR

スカイプロテクターPEプラス

【石綿含有塗料剥離・吹き付け処理剤】



(塗布後 24 時間経過)



●スカイプロテクターPEプラスは、毒性の強い（メチレンクロライド）は全く含みません。

●旧塗膜を溶解させるのではなく、軟化させ剥離するので飛散がなく回収が容易。

●生分解性を有し、排水中のスカイプロテクターPEプラスは土中のバクテリアが分解処理し無害化。

●十分な魚毒安全性。

●スカイプロテクターPEプラスは軀体表面を傷つけません。

●除去作業に高圧洗浄を行っても剥離後の塗料は、水に溶けださないので洗浄水と廃棄物は分離されるので、安全に処理が可能です。

①養生 剥離剤の飛散・塗膜ダストの作業場外流出防止のための養生（ポリエチレンフィルムなど）を行う。

②塗布 塗布量は対応塗膜の状態により異なるので、事前にテストを行う。

概ね 0.3 ~ 1.0 (外装厚塗装材) kg / m²。施工前によく攪拌する。

③放置 旧塗膜と界面まで浸透させ、塗膜が軟化するまで放置する。

④除去 スクレーパー・超音波隔離器などで軟化塗膜を除去。

⑤廃材処理 除去した廃材は、産業廃棄物法に従って処理する。

製品概要

pH 9.8 労働安全衛生法 非該当 消防法 指定可燃物
P R T R 法 非該当 外観 緑白色粘性液体 比重 1.08

アスベスト使用例の一部



取扱上の注意

1. 使用時には、保護手袋、保護眼鏡、前掛けなどを使用する。ポリエチレン製の手袋、足カバーが有効です。
2. 有機溶剤中毒予防規則に従って取り扱いをする。
3. 作業中は換気を十分に行い、溶剤中のガスは空気より重いので作業下の人にも十分注意を促す。
4. 作業場所やその周辺に対して、飛散や接触の範囲にはポリエチレンフィルムなので養生を行う。
5. スカイプロテクターPEプラスを直射日光や高温になる場所に保管または放置しない。
6. 通常の保管状態で半年以内の使用とし、使い残した材料は元の缶に戻さないでください。
7. 本資料に掲載している内容は、現場での使用条件等により異なる場合がある。

屋根・外壁の遮熱・防水塗料

SKY Apollo MX

SKY Apollo Silver

HYDRO SKY **HYDROSKY**
ハイドロ・スカイ



社内実験概要

※この社内実験は、室温に左右されないように、透明なアクリル板、厚さ5mm、高さ150mm、幅200mm、奥行き200mm 密閉し、

照射試験体裏面に位置する場所に、温度センサーを設置し、上記写真のように5mm厚さのスレート屋根葺材に、100Wレフ電球を照射して行いました。30分程度で約30°C以上の遮熱効果が確認できました。その他、5mm厚のアルミ板、3mm厚さガルバリウム鋼板に於いても同様な結果が獲られました。

このような試験結果から **Apollo Silver** の高反射率を確認できます。外部の日射を確実に阻止し、内部に蓄熱いたしません。通常の断熱材は、厚めのシート貼りやモルタルを左官するように厚塗りをする場合が多い中、極めて施工が容易です。

Apollo Silverにおいては金属粉を塗布するので、色痩せの心配もなく強い撥水による防水性や防錆効果

に優れています。体育館の屋根や工場、物流倉庫の屋根や外壁など、コストパフォーマンスに優れ、環境改善に一躍担った材料であるといえます。

工場、体育館、倉庫の屋根など効果は歴然



工場のスレート屋根の改修工事です。築30年ほど経過。スレートの劣化により漏水も疎らです。またアスベスト含有も懸念されます。高圧洗浄後**SKY-SP**を浸透させ、石綿纖維の固化と止水処理を行い乾燥させます。次に**Apollo MX**を塗布、この成分中にセラミック中空ビーズが混練りしており、乾燥させことで断熱効果が増幅されます。乾燥後に**Apollo Silver**で遮熱保護します。**Apollo Silver**の撥水効果により銀色の保護効果は長期的に継続します。



ハイドロスカイシリーズ各製品は長期に亘って保護機能を有し、質感に変化をもたらさない条件や、特に石材の劣化防止や歴史的建造物の保護改修に最も適した材料として多くの現場で使用されてきました。更に開発を進めて新たにハイドロスカイとして充実した材料群になって参りました。ハイドロフィット工法もさらに進化させております。地下における様々な漏水原因的確に捉え、地下水の負荷の大きくかかる構築物への大量な漏水、特に流水部分を瞬時にゲル状から硬化しガラス化させます。反応後は水

国土交通省 NETIS 新技術情報システム

NETIS 番号 : KT-160095-A

新技術名称 : ハイドロフィット工法（含浸複合注入工法）

登録日 : 2016年10月21日

（海水）に溶けださず、注入作業を容易にさせ、短時間で止水することが可能となりました。人が作業できる環境で有れば問題なく施工できます。この施工の応用性は軟弱地盤の強化や、法面・擁壁の強化にも最適です。東北地方太平洋沖地震の冷めやらぬ今、再び熊本地震での橋や道路の崩壊、復旧工事、施設の補修工事に益々活用範囲が広がります。また海外取り分け東南アジア各国からも来日され、改修方法に期待され今後のインフラ整備事業に、欠かせない工法と自負しております。

● 製品の概要 この他、現場に即した製品や環境改善型の材料の研究、開発など必要に応じた供給をいたします。

● 特質・性能

①防湿、防水の向上 ②表面の劣化防止と保護 ③グリース、オイル、酸の浸透を減少させる ④凍結による割れを防ぐ
 ⑤カビや藻の発生を防ぐ ⑥表面から内部へと硬化させる ⑦耐熱、耐寒性を向上させる ⑧結氷を取りやすくする。
 ⑨コンクリートの弾性を増加させる ⑩無機系建材全般の防水、表面保護効果がある ⑪複合工法など、材料や機具の応用により様々な施工が可能。

● 本品を使用しても、軸体表面の通気性は損なわず SKYタイプやスカイヘリテージは色相も質感も変化させない。
 ● ハイドロスカイは各種製品の組み合わせにより、様々な効果と表現手法ができ土木、建築のみならず環境改善と豊富な施工が可能です。

■ 使用量 水性タイプ

1kg当たり4~8m², 1m²当たり0.12~0.25kg(材質による)

荷姿 : 20kg 段ボール, 2kg ポリ缶・MX Color 18kg ペール缶

■ 使用量 アルコールタイプ

1kg当たり6~12m², 1m²当たり0.05~0.20kg(材質による)

荷姿 : 18kg (14kg) ロイヤル缶 4kg (3.1kg)

PE プラス 16kg ペール缶

● 施工方法

下地調整

● 新設、補修とも塗布面の洗浄をよく行う。塗料やエフロ、グリースなどワイヤーブラシ、スクレバー等で取り除く又は高圧洗浄を行う。● 亀裂やジャンカ、穴などはモルタル、モルタルシーリング材などで充填する。
 ● ハイドロスカイ SKY-SP, HXはガラスとアルミに対し強固に付着するので十分養生が必要。また植物などにも付着しないように注意する。● 水性塗料や仕上げ材(トップコート)を使用する場合 SKY-SP以外の使用は避けて下さい。

塗布

● SKY-SP, HXは施工面の温度が50°C以上の場合、水をたっぷりとかけ、冷やしてから塗布してください。

● 塗布機具は施工状況に応じて刷毛、ローラー又はスプレー缶でたっぷり塗布してください。

● 作業に際しては、適切な保護具を着用し、衝撃、静電気等火花が発生しない様な装備材質を用い、直接触れないよう保護手袋保護眼鏡及び呼吸用保護具を身につけて作業に当たるよう心がけましょう。

施工条件: 気温5°C~35°Cの範囲内で、降雪、雨天は施工しないでください。

後処理

● 塗布した材料や下地によっては表面に結晶ができる場合がありますので、半乾きの時点で水を湿らした布等で十分拭き取ってください。

● その他の機能性材料や受注生産材料は、製品説明書またはお問い合わせください。

■ 注意事項 本製品は添付された施工要領書。本製品を飲み込んだり目に入った場合、多量の水で洗うなどして医師に相談して下さい。

■ YouTube 田中マンションデモ施工 <http://youtu.be/iMcJrAXIClg> で公開されています

地下ホーム漏水工事 http://youtu.be/hdvxwe_cnq で公開されています

紫禁城 <https://youtu.be/WO5ob9ubeDk> で公開されています

2014年廃液処理場漏水工事 <http://youtu.be/ZRUDU49Whec> で公開されています

綿島邸カルバートボックス漏水補修工事 http://youtu.be/hQ_omO15ERQ で公開されています

中性化とアルカリ骨材反応対策 http://youtu.be/xPj_AGQv-3s で公開されています

ハイドロフィット工法のあらまし <http://youtu.be/g02zafhohn4> で公開されています

3mm ベニヤ板の燃焼試験 <https://youtu.be/kuCW4Q061Z0> で公開されています

3mm ベニヤ板燃焼比較 <https://youtu.be/zog6LL-GOcU> で公開されています

燃焼実験：段ボールとタオル <https://youtu.be/kLXLOH2jhU8> で公開されています

スカイコートファイバー防水テスト <https://youtu.be/xXQHbzXQigM> で公開されています

超撥水スプレイスニーカーテスト <http://youtu.be/tbKavqWnheY> で公開されています

2液混和急激ゲル化剤 <https://youtu.be/J3xDlelNPBQ> で公開されています

製造・販売元 株式会社ハイドロ・スカイ

TEL:03-5637-8834 FAX:03-5637-8874 URL:<http://www.hydro-sky.co.jp> E-mail:hydro@hydro-sky.co.jp

※この印刷物の記載内容は、当社技術開発部の資料に基づいて作成したものです。又、予告なしに製品の新設・改良・廃止等により一部変更されることがあります。2018.10.24